

Gender
Study



宝塚市立男女共同参画センター・エル 令和6年(2024年)度

男女共同参画基礎講座



男女共同参画スタディーズ 2024

みんなで考えるジェンダーの基礎講座

これってどうなの？

身近で見聞きする「これってどうなの?」「このままでいいの?」という疑問や関心をジェンダーの視点で問い直し、「わたし」を含めた一人ひとりが、性別に関わらず自分らしく幸せに生きるために、何ができるのかを一緒に考えましょう。

第1回 6/8(土)

止まらない日本の少子化!?
家族とジェンダーのあるべきを考える



たま やすこ
田間 泰子
さん
大阪公立大学
名誉教授

専門は家族社会学、ジェンダー論。大阪府立大学、初代女性研究者支援センター長。女性学研究センターの活動にも長年協力。2017年、男女共同参画社会づくり功労者 内閣総理大臣表彰を受賞。

第2回 6/15(土)

未来を担う子どもたちはどうなる?
学校教育におけるジェンダー課題



ほうのき かおる
朴木 佳緒留
さん
神戸大学
名誉教授

専門は教育学(男女平等教育、ジェンダー学習論) 2016年～京都教育大学監事。2013年兵庫県教育功労賞受賞。教育・ジェンダーをテーマに著書、編者、共著多数。

第3回 6/22(土)

女性たちの“多様性”と国際人権基準
私のエンパワメントの経験を語る



ばく ぐね
朴 君愛
さん
一般財団法人

アジア・太平洋人権情報センター 上席研究員

大阪生まれのコリアン3世。国際社会で築いてきた人権基準の普及・啓発や日本のマイノリティ女性の人権活動に携わる。

第4回 6/29(土)

男性の家族介護から考えるジェンダー
～人生100年時代を幸せに生きる～



つどめ まさとし
津止 正敏
さん
立命館大学
名誉教授

京都市社会福祉協議会を経て、立命館大学産業社会学部教授へ。2009年に「男性介護者と支援者の全国ネットワーク」を発足させ、事務局長を務める。著書に『男が介護する一家族のケアの実態と支援の取り組み(中公新書2021)』など。

6月23日～29日は「男女共同参画週間」です

時間 各回 10:00～12:00

参加費 無料 ※原則全回参加/ただし1回ごとの参加も可

定員 40人(予約優先/先着順)

一時保育 無料 10人(1歳～就学前まで。5/31(金)までに要予約)

申込み
問い合わせ

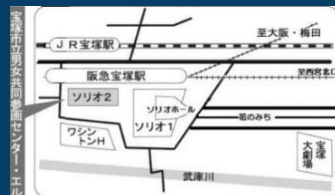
5月2日(木)9:00～ 電話、窓口、センターHPから受付

TEL 0797-86-4006

主催: 場所 宝塚市立男女共同参画センター・エル



ホームページ



指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

<https://www.takarazuka-ell.jp/> 宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

※申込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。